

大会名称: **第20回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会**

開催場所: **東北学院大学 泉キャンパス体育館**

試合区分: **No. 1B3 1次リーグ** コミッショナー: **佐々木桂二**

期 日: **2019(R01)年9月1日(日)** 主審: **橋 貴志**

開始時間: **15:00** 副審: **澤野 卓朗 大澤 真也**

終了時間:

東北学院大学	○	124		●	59	福島大学
(一部 2位)						(一部 6位)

東北学院大学

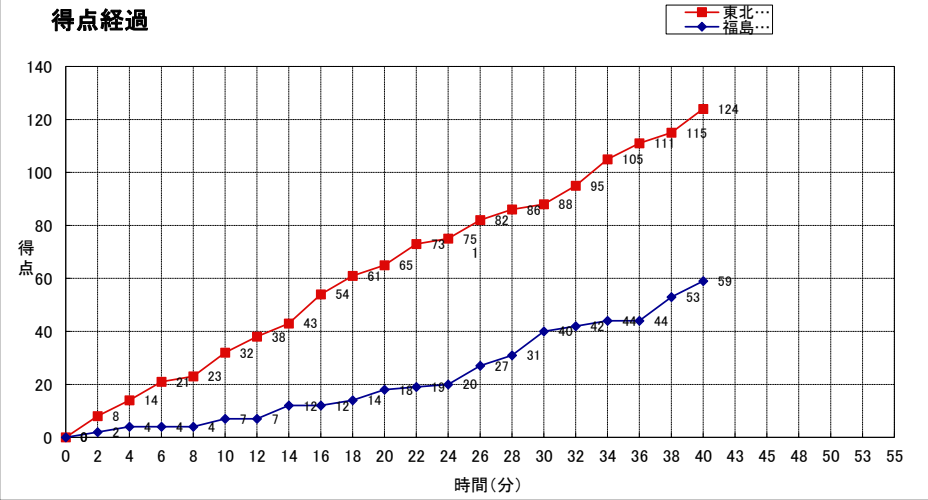
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN	
				M	A	M	A	M	A		TF	OR	DR						TOT
23		長瀬 龍貴央	13	1	1	5	6	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
3		大塚 雄磨	7	1	3	2	2	0	0	0	2	3	5	0	0	0	0	0	
5		定田 翔琉	12	0	0	5	8	2	2	0	2	3	5	0	0	0	0	0	
7		佐藤 翔太	13	2	2	3	4	1	2	0	1	1	2	0	0	0	0	0	
12*		久保田 烈	5	1	3	1	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
14		高橋 斗也	2	0	1	1	4	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	
18		遠藤 慎太郎	4	0	2	2	3	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	
20*		宮野 良	14	0	0	7	9	0	1	0	4	0	4	0	0	0	0	0	
25		池田 孝太	12	0	0	5	7	2	4	0	1	1	2	0	2	0	0	0	
36		坂本 佳太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
39*		津田 悠介	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
40		長生 翼	14	0	1	6	17	2	4	0	3	3	6	0	0	0	0	0	
66*		佐藤 太郎	8	0	1	4	6	0	0	0	2	2	4	0	0	0	0	0	
81*		高橋 和太	16	2	3	5	7	0	0	0	3	7	10	0	2	0	0	0	
88		高橋 日向	4	0	0	2	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
TEAM 合計			124	7	17	48	80	7	16	0	19	24	43	0	7	0	0	0:00	
				41.2%		60.0%		43.8%											

福島大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN	
				M	A	M	A	M	A		TF	OR	DR						TOT
3*		小松 都也	24	3	9	5	7	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1		金子 十樹生	4	0	0	2	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
2		小南 真仁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4*		上野 友寛	6	0	1	2	4	2	6	0	1	0	1	0	2	0	0	0	
13*		茂木 洋平	0	0	0	0	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
14*		佐藤 研太郎	11	0	3	5	12	1	4	0	2	1	3	0	1	0	0	0	
23		高橋 岳大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
27		山崎 雅也	5	0	1	2	4	1	2	0	1	1	2	0	2	0	0	0	
47*		鳥居 海浄	9	1	5	2	9	2	2	0	0	6	6	0	0	0	0	0	
TEAM 合計			59	4	19	18	44	11	21	0	4	9	13	0	5	0	0	0:00	
				21.1%		40.9%		52.4%											

PST: ポイント M: 成功 A: 試投 %: シュート率 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール OR: オフenseリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: トータルリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット MIN: 出場時間 S: スカベンジャー OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

○第1ピリオド

東北学院大学#20の連続得点から始まり、一気に6-0とする。その後も#20、#66を中心に攻め、確実に得点を重ねていく。一方福島大学#13、#14も果敢に攻め込むが決め切ることができず32-7と東北学院大学が大きくリードし第一ピリオドを終える。

○第2ピリオド

東北学院大学はメンバーを総入れ替えするも攻撃の勢いは止まらない。福島大学も#3のスリーポイントシュートで喰らいつくが、東北学院大学の得点力の高い攻めを抑えることができずなかなか点差が縮まらない。東北学院大学は65-18とさらに福島大学を突き放し前半を折り返す。

○第3ピリオド

出だしから福島大学は東北学院大学の激しいディフェンスでなかなか思うようなプレーができない。東北学院大学はルーズボールやリバウンドを確実に取り、得点につなげていく。福島大学は#1、#4のカットインやスティールからの速攻で得点を重ね、88-40とわずかに点差を縮め第三ピリオドを終える。

○第4ピリオド

福島大学は激しいディフェンスから#3の連続スリーポイントや#4のカットインで加点していく。しかし流れは変わらず終始東北学院大学ペースのまま試合が進み、124-59で東北学院大学が勝利した。

担当者: ()

東北大学バスケットボール連盟